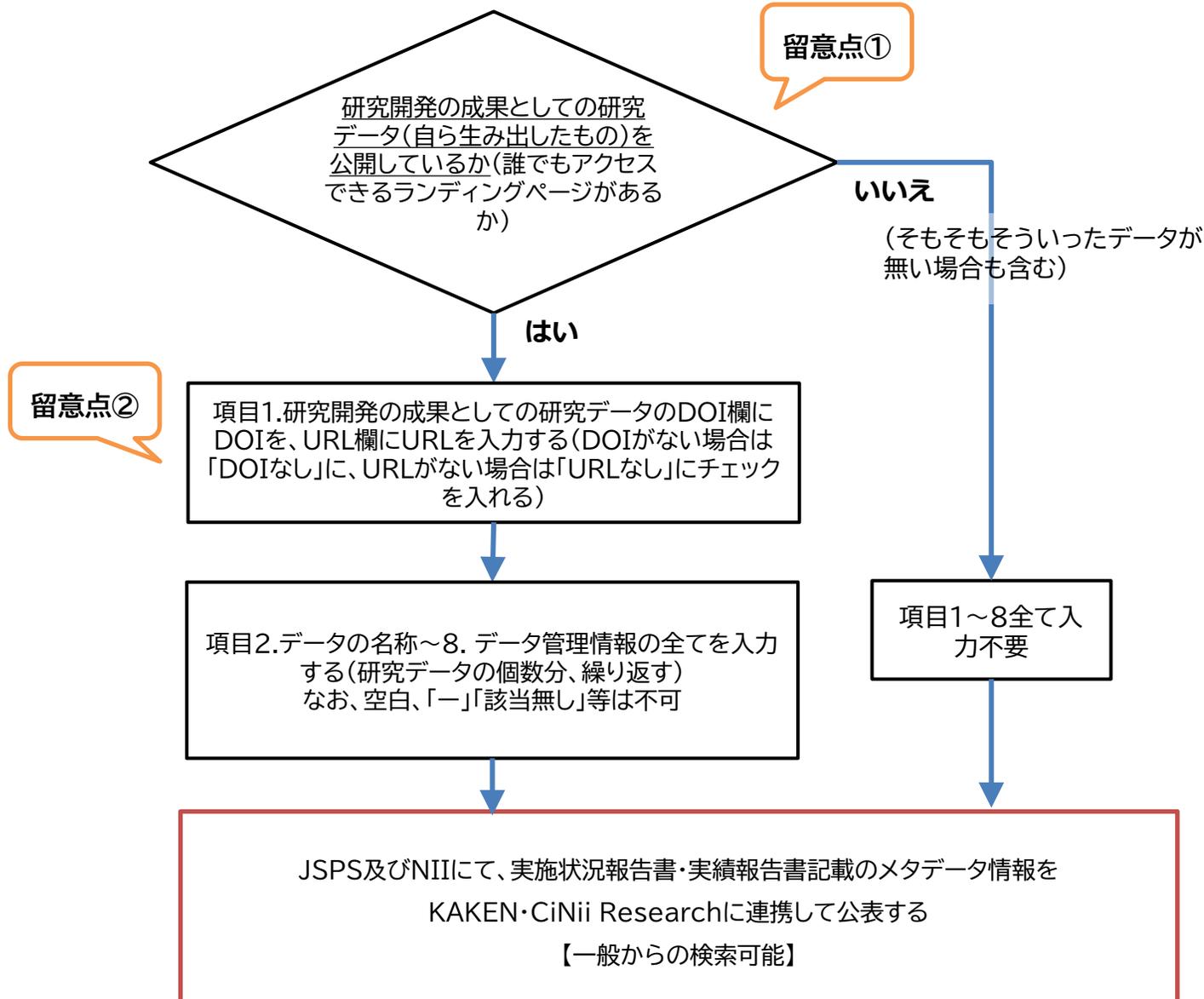


メタデータ報告の簡易チャートと留意点について

研究開発の成果としての研究データの場合



留意点①

研究開発の成果としての研究データは可能な範囲で公開することが望めますが、オープン・アンド・クローズ戦略に基づき、「共有」、「非共有」、「非公開」としている場合は、実施状況報告書・実績報告書において入力していただく必要はありません。

一般に任意の者に利活用可能な状態(すなわち、誰にでも公開しているランディングページがあり=DOIやURLがあり、かつ、エンバーゴの設定がない)のデータを「公開」データとして報告してください。

機関リポジトリが整備されていない等のため、個人又はグループ内でデータを保有していて、誰にでも公開しているランディングページがない場合(=DOIやURLがない場合)は「共有」に該当します。

DOI、URLの両方に「なし」にチェックを入れれば、システム上は次の画面に進むことができる仕様になっていますが、DOI・URL両方なしの場合は報告の対象に含めていません。両方ともなしの場合は、当該項目はチェックしない、また、それ以降の全ての項目について入力をしないようお願いいたします。仮に入力されていてもKAKENデータベース等では公開されません。

留意点②

ランディングページについて、DOIとURL両方とも入力することも可能です。その場合は、DOI欄及びURL欄の両方に入力ください。